

人口ビジョン

【人口の将来展望】

2060年に150万人以上を確保

【合計特殊出生率】

- 2035年：1.90（県民の希望出生率）
- 2045年：2.07（人口置換水準）

【人口移動数（他都道府県への転出超過数）】

- 2025年：半減
- 2030年：±0

総合戦略

【基本姿勢】

□ 第1期戦略の検証を踏まえる

- 「1人当たりの県民所得」「雇用創出数」など経済関連分野で一定の成果
- 若者の東京圏への流出に歯止めがかからず
- 合計特殊出生率は低水準で推移

【成果指標の状況】

指標名	基準値	最新値	目標値
県民所得 (県民1人当たり)	全国7位 (2012年)	全国3位 (2016年)	上昇を目指す (2017年)
雇用創出数	-	34千人 (2015-2018年累計)	13千人 (2015-2019年累計)
都道府県間人口 移動数	▲2,000人 (2014年)	▲5,674人 (2018年)	▲1,000人 (2019年)
合計特殊出生率	1.46 (2014年)	1.44 (2018年)	1.62 (2019年)
住んでいる地域 にこれからも住 み続けたいと思 う県民の割合	70.4% (2014年)	76.0% (2019年)	75.0% (2019年)

□ 本県の強み・可能性を生かす

- 製造業の集積、豊富な水や恵まれた気候、地域資源、地理的優位性などを生かす

□ 県民や民間と協働する

- 課題や将来の方向性を行政・県民で共有し、協働の理念に基づき「まち・ひと・しごと創生」に取り組む
- 県民や行政、NPO、企業、団体、大学、金融機関など多様な主体の知恵と力を結集する

□ 市町と連携して取り組む

- 県と市町の役割分担のもと、相互に連携し、相乗効果を発揮して、地域全体の魅力を高める

【第2期戦略における新たな視点】

- グローバル市場の活力を取り込む
- 高等学校・大学等における人材の育成
- 「関係人口」の創出・拡大
- 未来技術の活用
- SDGsの推進

基本目標

1 とちぎに魅力あるしごとをつくる

【魅力ある雇用の創出】

- ものづくり産業の更なる発展、サービス産業等の振興
- 農林業の成長産業化
- 観光誘客の強化

【本県経済の更なる成長】

- AI・IoT等の未来技術活用による生産性の向上や次世代産業の創出・育成推進
- 海外での需要開拓と訪日外国人誘客によるグローバル市場の活力取込み

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
県民所得 (県民1人当たり)	全国3位 (2016年)	全国3位以上 (2022年)

2 とちぎへの新しい人の流れをつくる

【若者の地元定着促進】

- 高等学校における人材育成等や郷土愛の醸成を通じた県内定着の促進
- 栃木県で暮らし働くことの魅力発信による県内就職の促進

【UIJターンの促進】

- とちぎの強みを生かした企業誘致の推進
- UIJターン希望者へのきめ細かな対応や「関係人口」の創出・拡大

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
都道府県間人口移動数 (日本人)	▲3,518人 (2019年)	▲1,759人 (2024年)

3 とちぎで結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

- 結婚、妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援による、希望がかなう環境づくり
- 働き方改革の取組充実や、多様な人材が活躍できる環境づくり

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
合計特殊出生率	1.44 (2018年)	1.59 (2024年)

4 とちぎに安心して住み続けたい地域をつくる

- 地域連携の促進と暮らしやすいまちづくりの推進
- 地域包括ケアシステムの推進支援や健康づくり、介護予防の取組推進

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う県民の割合	76.0% (2019年)	上昇を目指す (2024年)

横断的目標 未来技術をとちぎの新たな力にする

- 未来技術の活用による、経済発展と地域課題解決を両立していける社会(Society5.0)の実現

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
未来技術の活用による地域課題の改善・解決事例数	-	10件 (2024年)

戦略体系

🍓：新規・変更 ○：継続

戦略1 ものづくり県の更なる発展と次世代産業の創出

- ものづくり産業の発展支援
- 🍓 次世代産業の創出・育成
- 🍓 サービス産業等中小・小規模企業の発展支援
- 産業人材の確保・育成

戦略2 成長産業へ進化する農業の確立

- 園芸生産の戦略的拡大
- 国際化に対応した農業経営の確立
- 次代を担う人材の確保・育成
- 農産物のブランド力強化

戦略3 林業・木材産業の成長産業化

- とちぎ材の安定供給体制の構築
- とちぎ材の新たな需要の創出
- 🍓 森林資源のフル活用推進
- 森林被害対策の推進

戦略4 戦略的な観光誘客

- 選ばれる観光地づくりの推進
- 観光客受入態勢の整備
- 国内観光客の誘客強化

戦略5 海外から選ばれるとちぎの創生

- 外国人観光客の誘客強化
- 🍓 海外展開の支援
- 農産物の輸出促進

戦略6 地域を支える若者の育成と定着促進

- とちぎへの愛着や誇りの醸成
- 🍓 高等学校における地域等との連携・協働による人材育成の推進
- 本県の魅力発信や大学等の魅力向上を通じた若者の地元定着促進

戦略7 立地環境を生かした企業誘致の推進

- 企業誘致の推進
- 企業の定着促進

戦略8 とちぎへのひとの流れの創出

- 移住・定住の促進
- 🍓 「関係人口」の創出・拡大
- とちぎのブランド力の向上

戦略9 結婚支援の充実

- 結婚を前向きにとらえる意識の醸成
- 若い世代への出会いの機会の提供

戦略10 妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援

- 妊娠・出産支援の充実
- 保育サービスの充実
- 🍓 地域における子ども・子育て支援の充実

戦略11 多様な人材が活躍できる環境づくり

- 🍓 多様で柔軟な働き方とワーク・ライフ・バランスの推進
- 🍓 女性・高齢者・障害者等の活躍推進
- 🍓 外国人材の活躍推進

戦略12 暮らしやすいとちぎの「まち」づくり

- コンパクトな拠点の形成
- 公共交通ネットワークの確保・充実
- 🍓 スポーツ・文化など地域の魅力や資源を生かしたまちづくり
- 地域連携の促進

戦略13 健康長寿とちぎづくりの推進

- 健康づくりに資する社会環境づくり
- 疾病の早期発見・早期治療

戦略14 地域包括ケアシステムの推進

- 介護予防・日常生活支援の推進
- 在宅医療・介護連携の推進
- 介護基盤の整備と人材の育成・確保

戦略15 未来技術を活用したとちぎづくり

- 🍓 未来技術の積極的な活用に向けた環境づくり
- 🍓 実用化への支援
- 🍓 デジタル人材の育成・確保